

新企業創出支援事業
(新企業創出支援事業会計)

1. 実施方針

(1) 達成目標

スタートアップ企業立地件数	3件
スタートアップ集積拠点利用者数	2,400人
成長志向企業重点支援件数	5件

(2) 県内における創業・起業の現状と課題

県内での創業の多くが域内需要を対象としたものであり、経済成長につながる新しい需要創造や県外需要獲得につながるビジネスモデルを持つ案件が少ない。成長を志向する企業の掘り起こしや県内外のスタートアップ企業の集積を図る取組が必要である。

(3) 活動方針

① スタートアップ企業の集積に向けた活動

スタートアップ集積拠点の運営を通じ、スタートアップ企業等の集積を図る。

② 成長志向の企業への支援

成長を志向する県内企業が持つ新事業の有望案件の掘り起こしと集中した支援を行う。

③ 専門家等による相談対応

企業が抱える課題に適切に対応していくため、職員及び専門的見地から各種課題に対応できるインストラクターや専門家を活用し、企業の様々な課題の解決について支援する。

2. 実施計画

(1) スタートアップ集積・創出促進事業 【予算額 40,062千円】

① 起業家マインド醸成事業 (スタートアップラウンジ) (一部基金事業)

起業志向者のマインドに火をつけるため、起業を考えている者や

先輩起業家、専門家等が集まり、相互に交流、情報交換ができる場を提供する。

② NAGASAKI 起業家大学事業

起業予備群や創業期の経営者及び地場中小企業の新規事業企画担当者などを対象として、起業や新規事業の推進のために必要な支援を行う。

③ 専門家等派遣事業

主に創業期の企業を対象に、経営、営業戦略、技術的課題などに関する専門的な相談に対して、財団に登録している外部専門家（中小企業診断士、税理士、会計士、弁理士、司法書士等）や企業インストラクター（専門的な技術やノウハウを有する県内大企業OB等）を派遣し、適切な診断・助言を行い企業の問題解決を図る。

・ 専門家派遣数：14回

・ 企業インストラクター派遣数：40回

(2) スタートアップ拠点運営事業

【予算額 8,026千円】

① スタートアップ拠点運営事業

出島交流会館2階に開設したスタートアップ交流拠点施設の運営並びに起業への関心の喚起や起業アイデアの事業化に繋がるイベント等を実施する。

② スタートアップ企業環境整備支援事業

スタートアップ事業者を対象に、事務代行や企業支援専門家による助言などの支援を実施することで、本業に専念できる環境を整えスタートアップ企業の県内定着を目指す。

(3) 新事業展開集中支援事業（基金事業）

【予算額 3,080千円】

成長が見込める新事業有望案件が有する個別の課題（マーケティング・販路開拓にかかる戦略立案等）を解決し、成功に導くのに最適なパートナー（企業や支援機関等）への橋渡しなど、外部の専門機関（コンサルティング等）も活用した支援を行う。